

# おすすめのボールペン



メーカー名・商品名・定価	画像	おすすめの理由
呉竹 ココイロ極細ブラック (美文字ペンとして人気) 350円 (税別)	<p>線幅:約0.2mm~1.0mm(極細硬筆タイプ)</p> <p>弱 (筆圧) 強</p>	2013年流行語大賞にノミネートされ、社会現象となった“美文字”。「女性のコンプレックスに関するアンケート」、1位〈太っている〉に続き、2位〈字が汚い〉だそうです。 和文字の特徴である「とめ・はね・はらい」を表現できるペンであり、和のイメージを残しつつ、よりカジュアルな雰囲気を出したかった(開発者)。 本品は、デザインもよく、筆先の硬さもちょうどいい具合。リフィルカートリッジを取りかえれば、同じ本体でいろいろな色を楽しめるのも人気のヒミツ。このペンを使ってはがきや一筆箋でお客様とコンタクトを取られてはいかがでしょうか？
三菱鉛筆 ジェットストリーム (書き味超ド級ボールペン) 150円 (税別)		開発者の市川秀寿さんは「好きになれる油性ボールペンを作る」と決心。溶剤や色材、添加剤などインクの組成を全面的に見直し、10,000点以上の試作を経てたどりついた、クセになるなめらかさ。名入れペンであっても書き味のいいものは使っていただけます。
三菱鉛筆 ジェットストリーム 2C+1 500円 (税別) ジェットストリーム 4C&1 1000円 (税別)		複合筆記具もジェットストリームをおすすめします。やはりボールペンの命は書き味。 写真の左3本は赤黒2色ボールペン+シャープペン、右3本は赤黒青緑4色ボールペン+シャープペン。 芯の太さ0.5mm、0.7mm、本体色のバリエーションあり。
三菱鉛筆 パワータンクスマート (加圧ボールペン) 200円 (税別)		3000ヘクトパスカルの圧縮空気を常に押し出すようになっており、濡れた紙にも書けるのが特徴。その他にも上向き筆記や氷点下の環境でも確実に書けるので、まさに『現場向き』なボールペンと言えるでしょう。
パイロット フリクション3C (消える3色ボールペン) 600円 (税別)		消しカスが出ずにきれいに消える、という点では、他の追随を許しません。こすった熱で消えるのですが、一度消えると再生はできません。証書類、宛名書きには使えないという点は注意が必要です。
パイロット フリクションボールビズ (ビジネスバージョン) 1500円 (税別)		本体軸とキャップは、黄銅をパールクローム塗装しており、適度な重さが心地よい。ボディ色もブラック、ホワイト、ゴールド、シルバー、銅、と渋い色のラインナップとなっている。
ぺんてる ビクーニャエックス (なめらかボールペン) 100円 (税別)	<p>世界 No.1.のなめらかさ。</p>	世界一かどうか「なめらかさ」については個人の感覚の問題ですが、粘度の数字比較のようです。ジェットストリームがかたくなに単価150円を崩さない姿勢は立派ですが、予算の関係で100円級を望む声は強く、その際のイチオシ商品となります。
ゼブラ SL-F1 mini (伸縮式ボールペン) 300円 (税別)		クールビズ時代、Yシャツのポケットに差したり、コンパクトなメモ帳・手帳に差して使うのに重宝なサイズ。伸ばすと107mm、縮めると83mmとなります(名刺が91mm)。300円にしては質感ヨシ。

2014年4月

文責 株式会社吉岐産業 長谷川嘉宏